

# 校長室から

平成28年8月26日

石巻市立山下小学校 校長 平山 和紀

## 安全で充実した夏休み お陰様でした

### 2学期も やさしく・かしこく・げんきよく

夏休み中、学校に来る途中で転んでしまい、泣いて動けない子どもに声をかけて手当して下さった地域の方がいらっしゃいました。お礼に伺うと、その方は子どもたちに声をかけて下さったり、時々危ないことをしている子どもを注意したりもして下さっているとのこと。改めてお礼を言うと「校長先生、みんなめんこい孫だからしゃ。」とおっしゃっていました。昨今、地域の教育力が低下してきていると言われていますが、山下にはまだまだしっかり残っていることを知り、とてもうれしくなりました。



そんな方々に見守られながら36日間の夏休みを終え、子どもたちが学校に戻ってきました。休み中、大きな事件・事故もなく、無事に今日の2学期始業式を迎えることができたのも、保護者・地域の皆様のお陰です。ありがとうございました。

子どもたちは、この夏休み中に様々な体験をし、一回り大きくなったように感じます。明るい笑顔と歓声が学校にあふれ、一人一人充実した夏休みとなったようです。

さて、今年の夏も暑い日が続き、学校のプールは大にぎわいとなりました。台風の影響で昨年よりも4日少ない17日間の開放となりましたが、人数はほぼ同じで延べ1557名の子どもたちが利用しました。特に8月5日には、146名の子どもたちが来るなど児童数の半分にあたる100名を越した日が7日間もありました。中には24回も来たという子もいて、夏休みならではの生活を満喫していたようです。これからプール納めまで、この夏の成果を確かめながら水泳学習を進めていきたいと思えます。保護者の皆様には、お子さんのプールカードへの押印等でご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。お陰様で、きまりの徹底された安全なプール開放とすることができました。

そして、2学期です。2学期は、夏休み中の体験や学習成果を踏まえながら、1学期の学習をもとに大きく飛躍する大切な時期です。**まずは早寝・早起き・朝ご飯で生活リズムを学校中心のものに切り替え**、落ち着いた生活をしていくことが大切です。うまく生活や気持ちの切り替えができないと、様々な問題が起きがちな時期でもあります。目標をしっかりともち、**今学期も凡事徹底で**一層の「やさしく かしこく げんきよく」の学期にしたいと思えます。

そのために、まずは学習に注力です。分かる授業づくりに一層取り組むとともに、授業中の約束の徹底と家庭学習を充実させていきたいと思えます。勉強でもしっかりと自信を持たせたいと思えます。行事では、6年生の修学旅行、1～4年生の遠足、学習発表会等、みんなで力を合わせ一つのを創り上げていく活動が入ってきます。互いのよさを感じながら、集団としてのまとまりを更に深め、充実した活動が展開できるようにしていきたいと思えます。子どもたちの笑顔と自信が一段と輝くよう、今学期も皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

# 山小のこと あれこれ H28 PART 1

## 校 木



本校には、学校の木、校木があります。低学年教室前の中庭にある「月桂樹」です。昭和60年2月1日に制定されました。校長室に制定のいわれが貼ってありますので紹介します。

… 和名「月桂樹」 仏名「ローレル」 クスノキ科  
地中海地域の原産で、日本には1905年頃にフランスから渡来。月桂樹の木には浄化の効能があり、皮膚や体にやさしいという。また、桂冠は才知への報償を示し、常緑樹という特徴から健康のシンボルにもなっている。

これらのことから「月桂樹」は、本校のめざす児童像「やさしく かしこく げんきよく」を象徴したものである。

…月桂樹が校木というのも新鮮ですが、制定された当時の児童像も「やさしく かしこく げんきよく」というのがいいですね。改めて、本校の児童像（合言葉）は時代が変わっても色あせることなく、いつもみずみずしいものだと感じました。

## 卒業生

この夏は、毎日オリンピックを見て感動していました。みなさんはいかがでしたか。柔道、体操、水泳、レスリング、シンクロ、バドミントン、テニス、陸上のリレー、7人制ラグビー、卓球等々最後まで決めてあきらめない姿勢を貫き、逆転でメダルをとった選手も多かったです。チームや指導者、家族、応援してくれた多くの方々への感謝の言葉も胸に迫るものがありました。

さて、山下小学校は今年開校64年目ですが、これまで6,717名の卒業生を出しています。その中の一人に、昭和42年度の卒業生で原田康弘さんという方がいます。ご存知の方も多いかと思いますが、原田さんは山下小学校4年生のときに競走部に入って陸上に出会いました。その後、どんどん力を付け、大学時代には日本のトップアスリートになります。200M, 300M, 400M, 1600Mリレー、スエーデンリレーの5種目の日本記録を出す等、すばらしい活躍をされた方です。その原田さんは、日本陸連の強化委員長としてリオ・オリンピックをめざして指導されていましたが、昨年8月の世界選手権北京大会の後、残念ながらお辞めになりました。しかし、先日のオリンピックでは、その原田さんが指導された陸上男子400Mリレーで史上初の銀メダルを獲得したのです。これまでの成果が出たのですね。山小の先輩が、オリンピック選手を育てる…原点は4年生時の競走部でした。

## うれしい あいさつ

この夏、校長室の廊下側の戸を両方開けていましたが、プールに来た子が廊下の窓のところから、「校長先生、さようなら。」と声をかけてくれました。ちょうど石巻地区の算数・数学関係の先生方と会議をしているところでしたが、「かわいいですね。」という声がありました。また、川開きの花火大会の帰りに図書館前の坂道を歩いていると、「校長先生、こんばんは。」という声。その子も、家族で花火を見た帰りで、暗い中でよくわかって、あいさつしてくれたなあとびっくり。花火もよかったです。このあいさつの方が心に残りました。いいあいさつができています。2学期も、気持ちいいあいさつがいっぱいできるといいですね。